

よみがえる25年前

1991年
2月
3日

これは今から25年前を記憶や資料をたよりにひも解いてみようとする企画です

O-Japan1991年2月号に豊中オリエンテーリングクラブクラブの紹介と編集者田口さんの地域クラブの呼びかけが掲載されていました。

豊中オリエンテーリングクラブ

沿革

発足以来毎月1回以上の会員研修と一般市民への初心者行事を続けています。84年10月、車いす(身障者)OL大会。85年8月以来、市チビッコカーニバルで毎年なかよしOL。小学校PTAのOL大会指導。90年4月、守口市「子どもまつり」でなかよし



OL(500人)実施。86年より毎年、「千里OL大会」を開催、86年よりクロスカントリースキー教室などです。(写真はクロスカントリースキー教室)

年間活動

月1回の談話会(夜間)、月1回以上の月例会。年1回のOL大会。クロスカントリースキー教室(2回以上)スキーオリエンテーリング(1回)など

クラブの特徴

結成時、3級以上の指導員によびかけをし、スタートしたので、2級1名、3級12名が中心となっている。民間会社員が多く、残念ですが中年以上となっている。

(今年、元豊中OLCの方から年賀状をいただき、廃部になったと残念な情報がありました)

オリエンテーリング普及のために ～地域クラブを創りませんか～

おかげをもちまして当港南オリエンテーリングクラブもこの「さわやかオリエンテーリング大会」開催予定の3月3日をもって、発足以来満9年を経過いたします。

さてこの大会開催ご案内を作成するにあたり、古いファイルをひも解いていたところ、クラブ設立時に、この港南区内のOL公認指導員やOL愛好者の方々にお送りした、地域クラブの必要性をご説明し、設立発起人になっていただくようお願いした手紙のコピーが出てまいりました。内容の概略をご披露いたしますと、(1)

「地域クラブ」がこれからのオリエンテーリングの組織の基礎となる。(2)「地域」とはかなり広域も「地域」という場合があるが、私の考える「地域」はやはり地方行政上の最小単位、すなわち「市区町村」であり、OLの地域クラブとしては市・区までを「域」とすることが望ましい。(3)できれば、例えば「会報」などを郵便で配るのではなく、徒歩でトレーニングがてらに、あるいは自転車で配布できる範囲が理想的。(4)ということは市や区(政令都市の場合)の行政機関とのつながりが密接になる。(5)それによって、予算、広報、施設の借用などのメリットは計りしれない。と書かせていただいた。

オリエンティアの皆様には、そのように地域を細分化するとオリエンティア(会員)の数を心配される向きもおいででしょうが、私は最終的には都道府県協会ごとのまとまりを、あるいは万遍なく普及をはかるには、小さいクラブ(極論を言えば1人でもよい)を多数作ることに尽きると思います。この集まりが都道府県協会であり、オリエンティアたちは各「都道府県」に所属して、あるいはその「市・区」名を背負って活動すべきであると思っています。このうち、自らエリートを目指す者は、NT(ナショナルチーム)やSQUADに2重登録して競技力向上に励んでもよいでしょう。

特に若いオリエンティアの皆様、いかがでしょうか。日本のオリエンテーリングの将来(すなわち二十一世紀、あなた方の時代)を考えるなら、日本の場合は、小さな地域に密着した、そして大きな活動が必要であると、私は思います。「広域クラブ」や「なかよしクラブ」での中途半端な活動では、オリエンテーリングの大きな普及にはつながらない、というのがこれまでいくつかのクラブづくりを手掛けたわたしの結論です。あなたのそばにはたくさんのオリエンティアがいるはずで、ちいさなクラブづくりをお勧めします。このすばらしいスポーツの普及のために、大きく世界に羽ばたくために、20代、30代の若い力に期待します。

港南オリエンテーリングクラブ 代表者 田口 肇

時の話題

2月9日
福井県の関西電力美浜原子力発電所が自動停止する事故発生。

2月11日
無良崇人(フィギュアスケート)誕生

2月23日
皇太子徳仁親王、立太子の礼

2月28日
新幹線300系先行試作車が時速325.7kmを記録

3月14日
広島新交通システム橋げた落下事故発生(市民、作業員ら死者15名)

3月19日
JR東日本と京成電鉄の成田空港駅が開業。JR東日本は成田エクスプレスの運行を開始